



# HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	ERATO湊プロジェクト東京オフィス紹介+共同研究の種
Author(s)	津田, 宏治
Description	ERATO 湊離散構造処理系プロジェクト春のワークショップ (キックオフシンポジウム) . 2010年5月28日 (金) ~29日 (土) . ERATO湊プロジェクト研究室.
Relation	2010年度科学技術振興機構ERATO湊離散構造処理系プロジェクト講究録. p.324-325.
Issue Date	2011-06
Doc URL	<a href="https://hdl.handle.net/2115/48395">https://hdl.handle.net/2115/48395</a>
Type	conference presentation
File Information	17.tsuda_06.pdf



## ERATO湊プロジェクト 東京オフィス紹介 +共同研究の種

津田 宏治  
産総研CBRC/ JST ERATO

## 自己紹介

- 産総研生命情報工学研究センター 機械学習研究班 班長 主任研究員
- 1998年 京大 情報で学位取得
- 機械学習・バイオインフォマティクス
- 2003-2004, 2006-2008: Max Planck Institute for Biological Cybernetics滞在
- 信学会IBISML研究会 専門委員
- 2009年情報処理学会会長尾真記念特別賞

## 機械学習・制約充足応用 サブグループ

- メンバー
  - グループリーダー: 津田宏治
  - 博士研究員: 田部井靖生
- オフィス: 東工大 本館 地下1階
- 津田: 月・金の午後に出勤
- 月: 議論、金: ERATOセミナー
- (関東の)ERATOメンバーとの共同研究の拠点
- BDDに限らず、高度なアルゴリズムと、実用上有用な課題との接点を探る

➡ ミニプロジェクト

## オフィスの現状



## ポストク部屋



## これまでのお客様(敬称略)

- 定兼邦彦(NII)
- 岡野原大輔(PFI)
- 杉山将(東工大)
- 河原吉伸(大阪大)
- 堀山貴史(埼玉大)

など。

## これまでに完了したプロジェクト

- グラフマイニング、グラフカーネル、グラフブースティング
  - ICML(2003,2006,2007), SDM(2007,2008), Machine Learning (2009), APBC (2010)
- ネットワークとテンソルにおけるクラスタ列挙
  - Bioinformatics (2009), Machine Learning (2010, to appear)
- 正定値行列のオンライン学習
  - JMLR (2005)

## おわりに

- 是非、東京オフィスヘディスカッションにいらっしやってください
- 学生Research Assistant募集
  - 博士課程
  - 週1-2で東工大(大岡山)に来れる方